令和5年度　横浜市立市民病院
医療と介護の連携のための研修

地域で支えるパーキンソン病

講演：地域で支えるパーキンソン病

講師：横浜市立市民病院　脳神経内科　科長　山口　滋紀
PDハウス神大寺　管理者　看護師　安冨　直美　氏

パーキンソン病は、指定難病の中で全国的にその患者数が最も多く、横浜市でも患者数が2番目に多いなど、支援を必要とする患者が多い難病です。
本研修で、パーキンソン病の診断、症状、必要な内服管理、介護のうえでの注意点などを共有し、実際にパーキンソン病の支援を行っているPDハウスの実践の中から、生活に役立つ知識を学びませんか。

日時：令和5年度　11月30日（木）
17：30～19：00
会場：横浜市立市民病院　診療棟3階講堂
定員：40名（応募多数の場合は抽選）

お申込みはこちら
〆切：11月20日（月）

お問い合わせ先
横浜市立市民病院　患者総合サポートセンター
担当：髙橋、原田
TEL：045-316-4580（代表）
MAIL：by-partner@city.yokohama.jp

このテンプレートはA4サイズ(297㎜×210㎜）の
印刷物を作る為のテンプレートです。
ご利用にあたっては「ご利用ガイド」をお読みください。

POINT1

テンプレートのサイズは黒の枠
(303㎜×216㎜）で
作成しています。

POINT2

印刷物の仕上がりサイズは赤の枠
(297㎜×210㎜）で
作成しています。

POINT３

文字・イラスト・写真の絵柄等、
仕上がりで切れてはいけない部分は
青の枠（293㎜×206㎜）の中に
収めてください。